

新春対談

フィールドホッケーで米原から世界へ

ソニー HC BRAVIA Ladies

清水美並さん

米原市長

平尾道雄



会場：県立伊吹運動場



提供：ソニーグローバルM&O(株)

清水 美並さん

米原市出身

ソニーグローバルマニュファクチャリング＆オペレーションズ株式会社のホッケークラブチーム「ソニーHC BRAVIA Ladies」に所属し、フォワードとして活躍。2016年のリオオリンピックにも出場し、女子ホッケー日本代表「さくらジャパン」の候補選手で、2020年東京オリンピックでも活躍が期待される。

平尾

あけましておめでとうござい
ます。東京オリンピック・パ
ラリンピックを前に、トップアス
リートとして世界で活躍中の
清水美並さんをゲストにお迎
えしています。

清水

よろしく願います。私は現
在、オリンピックに向けてホッ
ケー女子の代表候補選手とし
て練習に励んでいます。

平尾

ここは県立伊吹運動場です。昨
夏には人工芝を張り替え、ワー
ルドマスターズゲームズ20
21関西、そして2024年国
民スポーツ大会のホッケー競技
会場に決定しており、米原市で
もホッケーに対する機運が高
まっています。

清水

清水さんも、この会場でさまざ
まな試合を重ねてこられたと
思いますが、まずはホッケーを
始めたきっかけを教えてください。
2人の兄がスポーツ少年団で
ホッケーをしていて、小学校3
年生の頃、兄の練習に遊びにつ
いて行ったのがきっかけです。

— オリンピックへの出場 —

本日は大学でホッケーをやめて
保育士になろうと思っていたの
ですが、ソニーの永井監督から
声を掛けてもらって、今しか
ホッケーはできないと思って、
続けることに決めました。

平尾

平成28年にはリオオリンピック
で日本代表に選出されました
ね。オリンピックに出場された
経験をお話いただけますか。

清水

地元のみなさんからの応援は
とても力になりました。オリン
ピックには万全の準備をしてい
たつもりでしたが、一勝もでき
ませんでした。技術やフィジカ
ル面など、世界の選手との差を
感じました。



リオオリンピック(2016年)女子ホッケー
日本代表戦のパブリックビューイング。

平尾

まだまだ認知度が低いスポー
ツなので、ホッケーを広めるた
めにはオリンピックなどの大き
な大会で結果を残すことが重
要だと思っています。

清水

オリンピックに出た経験は大き
な力になっているのでしょ
うね。東京オリンピックでも大き
な期待が集まっていると思いま
すので、ぜひ頑張つてほしいで
すね。

平尾

日本代表に選出されれば、どの
ような役割を果たしたいと考
えておられますか。
オリンピックに出場した経験を
しっかり周りに伝えていきたい
ですね。また、得意な3Dドリ
ブルという技でシュートを狙つ
ていきたいです。

清水

これまで厳しい練習も重ねて
これ、また大きなプレッ
シャーを感じられたこともある
と思います。そんな中でどのよ
うに自分をコントロールしてい
ますか。
落ち込むこともよくあります
が、原点に戻ることが大事だと



希望と元気があふれる米原市の未来のためには
スポーツの力が大事。
スポーツが人を育て、
地域をつくっていくと思っています。



— スポーツと人・地域の関係 —

思っています。できないことがたくさんあっても、課題の一つに決めて集中的に取り組みます。また、リフレッシュする時間も大事で、大学生の頃は伊吹山の一目まで走って上がり、景色を眺めるようなこともしていました。

平尾

清水さんはホッケーを通して国内外いろいろな地域に行っておられますが、地域とスポーツの関係について、清水さんの思いを聞かせてください。

清水

米原市は、地域の指導者のみなさんがとても熱心です。私の同級生も、地域のスポーツクラブで指導者として関わっています。こうしたことが市のホッケー競技の選手層を厚くしていると思います。これからぜひ、スポーツの楽しさを広げる取り組みを続けてほしいですね。

平尾

米原市は選手や指導者の層が厚く、ファンも大勢いるという

— 多様なスポーツへの関わり方 —

ことですね。私も、米原市から清水さんのようなオリンピックアスが生まれるのは「ホッケーのまちまいばら」としてスポーツが人を育て、地域を作ってきたからだと考えています。

平尾

現在、滋賀県ホッケー協会をはじめとする関係機関が「ホッケーアカデミー滋賀」の準備を進められています。ホッケーの日本リーグに参加・参戦する滋賀のチームを作るそうです。滋賀県にホッケーチームができれば、次世代の育成や、若い人たちの目標にもつながりますね。またスポーツの大会には、ボランティアスタッフの存在が欠かせません。市では、米原スポーツボランティア登録制度「マイボラ」を作りました。ぜひ、たくさんの方に登録いただいて、スポーツを支えるまちを作っていききたいと思います。

清水

スポーツには「する」楽しみ、「見る」楽しみと同じくらい「支える」という関わり方も楽しく、感動を一緒に共有できると思います。たくさんの方にスポーツイベントを応援してもらえると嬉しいですね。

平尾

私は、希望と元気が溢れる米原市の未来のためには、スポーツの力が大事だと思っています。びわこ国体を契機にして、ホッケーがこの地域に根付きました。今年の東京オリンピックと、その先の未来へ、引き続きスポーツに関するさまざまな取り組みを進めていきます。



昭和56年に滋賀県で開催されたびわこ国体。
ここから「ホッケーのまち まいばら」が始まりました。

旧伊吹町は指導者のみなさんがとても熱心で、
ホッケーの楽しさを教わりました。
競技に打ち込める環境も整っていたと感じています。



平尾

それでは、清水さん。東京オリンピックが開催される今年の目標を教えてくださいませんか。

清水

はい。「金メダル」です。前回のリオオリンピックでは本当に悔しい思いをしたので、同じ事を繰り返さないように、満足いく結果で終わりたいと思います。

平尾

プレッシャーを掛けるつもりはないですが、ぜひ、目標を結果にするため頑張ってください。

清水

最後に、スポーツに取り組み子どもたちへ、メッセージをお願いします。

平尾

スポーツは頑張ることや努力の大切さ、仲間の大切さなど本当にたくさんあることを学ばせてくれる素晴らしいものだと思います。楽しいことばかりではありませんが、最後まで諦めずに、スポーツで仲間の輪を深めてもらえたらと思います。頑張ってください。

米原市からは、男女ともにオリンピック代表候補選手が選出され、多くのオリンピックの誕生

清水

が期待されています。清水さんの活躍を市民一同、応援しています。今日は誠にありがとうございました。



力強く「金メダル」の目標を掲げた清水さん。見据えるのは代表選出のその先です。

対談の様子は伊吹山テレビ・
米原市役所YouTubeチャンネルでも！

■伊吹山テレビ

放送期間 1月4日(土)～9日(木)

■米原市役所YouTubeチャンネル

公開日 1月4日(土)～

QRコードからご覧いただけます！



2020年東京オリンピック 米原市出身のホッケー日本代表候補選手

6人の選手、マネージャーのほかにも、伊吹高校出身の候補選手もいます。東京オリンピックでの活躍を期待したいですね。



◀やまぼり たかひこ
山堀 貴彦
チームマネージャー
所属：聖泉大学



◀たなか けんた
田中 健太 選手
所属：HGC HC
(オランダ)



◀やまだ しょうた
山田 翔太 選手
所属：岐阜朝日クラブ



◀よしかわ たかし
吉川 貴史 選手
所属：岐阜朝日クラブ



◀まつもと なつは
松本 夏波 選手
所属：コカ・コーラ
レッドスパークス



◀しまだ
島田 あみる 選手
所属：天理大学